2020年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場会社名　株式会社グリムス　上場取引所　東
コード番号　3150　ＵＲＬ　http://www.gremz.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）田中政臣
問合せ先責任者　（役職名）経営企画部長　（氏名）阿部嘉雄　ＴＥＬ　03-5769-3500
四半期報告書提出予定日　2019年11月14日　配当支払開始予定日　2019年12月２日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　機関投資家・アナリスト向け

百万円未満切捨て

１．2020年３月期第２四半期の連結業績（2019年４月１日～2019年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年３月期第２四半期	7,507	33.6	1,007	60.3	1,040	57.1	703	49.2
2019年３月期第２四半期	5,621	35.4	628	13.0	661	12.1	471	24.2

（注）包括利益　2020年３月期第２四半期　703百万円（49.3%）　2019年３月期第２四半期　471百万円（24.2%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年３月期第２四半期	62.32	61.47
2019年３月期第２四半期	40.49	39.99

（注）当社は、2018年８月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年３月期第２四半期	7,435	4,411	59.3
2019年３月期	6,926	3,843	55.4

（参考）自己資本　2020年３月期第２四半期　4,407百万円　2019年３月期　3,838百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年３月期	－	5.00	－	12.00	17.00
2020年３月期	－	5.00			
2020年３月期（予想）			－	14.00	19.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　有
配当予想の修正につきましては、本日（2019年10月31日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

３．2020年３月期の連結業績予想（2019年４月１日～2020年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,830	30.4	1,600	14.2	1,633	12.8	1,071	7.0	94.99

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年３月期２Ｑ	11,645,400株	2019年３月期	11,645,400株
②　期末自己株式数	2020年３月期２Ｑ	362,904株	2019年３月期	364,072株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2020年３月期２Ｑ	11,282,043株	2019年３月期２Ｑ	11,635,765株

（注）当社は、2018年８月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明…… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報） …… 9
（重要な後発事象） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得の改善や個人消費の持ち直しなど、景気は緩やかな回復基調で推移している一方、通商問題の動向や中国経済の減速懸念など世界経済の不確実性、消費税増税に伴う消費への影響、台風19号など相次ぐ自然災害の景気への影響等、先行きは不透明な状況が続いています。

このような経済状況の中、当社グループは、エネルギーコストソリューション事業において、電力基本料金削減コンサルティングによる運用改善、ＬＥＤ照明の販売、業務用エアコンやトランス、コンプレッサーなどの省エネ設備の販売による設備改善、電力料金の削減を目的とした電力の取次による調達改善、スマートハウスプロジェクト事業において、住宅用太陽光発電システムや蓄電池等のエネルギー関連商品の販売による設備改善、小売電気事業において、高圧電力需要家から低圧電力需要家まで幅広い顧客を対象とした電力の小売による調達改善など、顧客に電力の運用・設備・調達改善を提案し、エネルギーに関連する様々な商品・サービスを提供してまいりました。なお、販売費及び一般管理費において賞与引当金を66百万円（前年同四半期は59百万円）計上しております。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は7,507百万円（前年同四半期比33.6％増）、営業利益は1,007百万円（前年同四半期比60.3％増）、経常利益は1,040百万円（前年同四半期比57.1％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は703百万円（前年同四半期比49.2％増）となりました。

事業別の状況は、以下のとおりであります。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

エネルギーコストソリューション事業につきましては、業務用エアコン・トランス・コンプレッサーなどの各種省エネ設備の販売を推進してまいりました。その結果、エネルギーコストソリューション事業の売上高は2,454百万円（前年同四半期比8.3％増）、セグメント利益は582百万円（前年同四半期比16.0％減）となりました。なお、賞与引当金を37百万円（前年同四半期は35百万円）計上しております。

〔スマートハウスプロジェクト事業〕

スマートハウスプロジェクト事業につきましては、ハウスメーカーとの提携販売やＶＰＰ（バーチャルパワープラント（注））の活用といった多様な販売手法を活用し、蓄電池や住宅用太陽光発電システムの販売を積極的に推進してまいりました。また、太陽光発電の10年間の固定価格買取制度の適用が終わる卒FIT案件の今後の増加が見越まれることから、自宅で発電した電力を自家消費するご提案を進めてきた結果、蓄電池の単体販売が増加しております。その結果、スマートハウスプロジェクト事業の売上高は1,810百万円（前年同四半期比9.7％増）、セグメント利益は139百万円（前年同四半期比8.6％増）となりました。なお、賞与引当金を14百万円（前年同四半期は12百万円）計上しております。

（注）バーチャルパワープラント：いくつかのエネルギーリソース（太陽光発電システム・蓄電池など）をエネルギーマネジメント技術により制御し、あたかも一つの発電所のように利用するしくみ。

〔小売電気事業〕

小売電気事業につきましては、エネルギーコストソリューション事業の既存顧客に対する電力の小売を推進し、約80％といった高い成約率をもとに順調に収益を伸ばしております。その結果、小売電気事業の売上高は3,242百万円（前年同四半期比90.4％増）、セグメント利益は605百万円（前年同四半期比461.3％増）となりました。なお、賞与引当金を４百万円（前年同四半期は３百万円）計上しております。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における流動資産は5,488百万円となり、前連結会計年度末に比べ211百万円増加いたしました。これは主に、売掛金が478百万円、商品が55百万円増加する一方、現金及び預金が320百万円減少したことによるものです。固定資産は1,946百万円となり、前連結会計年度末に比べ296百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が300百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は7,435百万円となり、前連結会計年度末に比べ508百万円増加いたしました。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における流動負債は2,353百万円となり、前連結会計年度末に比べ115百万円増加いたしました。これは主に買掛金が253百万円、預り金が52百万円増加する一方、未払金が171百万円、未払消費税等が26百万円減少したことによるものです。固定負債は670百万円となり、前連結会計年度末に比べ175百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が172百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は3,023百万円となり、前連結会計年度末に比べ59百万円減少いたしました。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産は4,411百万円となり、前連結会計年度末に比べ567百万円増加いたしました。これは主に、四半期包括利益により703百万円増加する一方で、剰余金の配当により135百万円減少したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年５月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2019年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （2019年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,490,363	3,169,645
売掛金	1,163,431	1,642,262
商品	516,788	572,123
前払費用	73,052	78,511
未収還付法人税等	11,876	26,398
その他	26,190	5,502
貸倒引当金	△4,254	△5,515
流動資産合計	5,277,449	5,488,926
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	105,170	112,165
機械及び装置（純額）	790,006	773,613
車両運搬具（純額）	23,719	20,782
工具、器具及び備品（純額）	88,983	87,556
土地	119,843	123,877
建設仮勘定	－	688
有形固定資産合計	1,127,724	1,118,683
無形固定資産		
ソフトウエア	33,248	17,681
無形固定資産合計	33,248	17,681
投資その他の資産		
投資有価証券	129,289	429,588
長期貸付金	10,000	10,000
繰延税金資産	54,496	47,132
敷金及び保証金	266,706	294,787
その他	27,910	28,446
投資その他の資産合計	488,403	809,954
固定資産合計	1,649,376	1,946,319
資産合計	6,926,826	7,435,245

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2019年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （2019年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	691,868	945,630
1年内返済予定の長期借入金	486,800	388,550
未払金	593,371	421,611
未払法人税等	254,835	298,877
未払消費税等	127,298	100,485
預り金	35,152	88,071
賞与引当金	－	66,300
資産除去債務	11,000	－
その他	37,252	44,026
流動負債合計	2,237,579	2,353,551
固定負債		
長期借入金	764,007	591,653
資産除去債務	73,121	73,267
その他	8,738	5,476
固定負債合計	845,866	670,397
負債合計	3,083,446	3,023,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	599,249	599,249
資本剰余金	343,536	342,480
利益剰余金	3,388,562	3,956,247
自己株式	△492,576	△491,024
株主資本合計	3,838,771	4,406,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	－	301
その他の包括利益累計額合計	－	301
新株予約権	4,608	4,043
純資産合計	3,843,380	4,411,296
負債純資産合計	6,926,826	7,435,245

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　2018年４月１日 至　2018年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年９月30日）
売上高	5,621,202	7,507,938
売上原価	3,330,702	4,657,533
売上総利益	2,290,500	2,850,405
販売費及び一般管理費	1,661,850	1,842,712
営業利益	628,649	1,007,692
営業外収益		
受取利息	71	54
受取配当金	2,450	1,856
受取手数料	12,555	11,933
助成金収入	31,210	29,384
その他	597	1,106
営業外収益合計	46,884	44,335
営業外費用		
支払利息	3,349	2,782
支払手数料	9,369	8,816
その他	845	205
営業外費用合計	13,564	11,804
経常利益	661,970	1,040,224
特別利益		
投資有価証券売却益	42,681	－
固定資産売却益	0	0
補助金収入	－	12,375
特別利益合計	42,682	12,375
特別損失		
固定資産除却損	3,067	916
固定資産売却損	626	605
減損損失	949	－
固定資産圧縮損	－	12,168
特別損失合計	4,644	13,690
税金等調整前四半期純利益	700,008	1,038,909
法人税、住民税及び事業税	208,236	328,616
法人税等調整額	20,650	7,231
法人税等合計	228,886	335,848
四半期純利益	471,121	703,060
親会社株主に帰属する四半期純利益	471,121	703,060

（四半期連結包括利益計算書）

（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　2018年４月１日 至　2018年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年９月30日）
四半期純利益	471,121	703,060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	－	301
その他の包括利益合計	－	301
四半期包括利益	471,121	703,361
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	471,121	703,361

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　2018年４月１日 至　2018年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	700,008	1,038,909
減価償却費	53,863	55,605
貸倒引当金の増減額（△は減少）	311	1,261
賞与引当金の増減額（△は減少）	59,800	66,300
受取利息及び受取配当金	△2,521	△1,910
支払利息	3,349	2,782
投資有価証券売却損益（△は益）	△42,681	－
減損損失	949	－
固定資産除売却損	3,693	1,521
固定資産圧縮損	－	12,168
補助金収入	－	△12,375
売上債権の増減額（△は増加）	△422,809	△478,830
たな卸資産の増減額（△は増加）	49,459	△69,424
仕入債務の増減額（△は減少）	132,105	253,761
未払金の増減額（△は減少）	△30,708	△136,962
未払消費税等の増減額（△は減少）	△27,681	△29,400
その他	△6,447	53,782
小計	470,689	757,188
利息及び配当金の受取額	2,679	1,766
利息の支払額	△3,268	△2,855
法人税等の支払額	△252,234	△301,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	217,865	455,044
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	－	△300,000
投資有価証券の売却による収入	50,544	－
有形固定資産の取得による支出	△25,456	△48,175
無形固定資産の取得による支出	△3,899	△12,500
資産除去債務の履行による支出	－	△11,000
補助金の受取額	－	12,375
敷金及び保証金の差入による支出	△93,142	△28,213
敷金及び保証金の回収による収入	105	17,641
貸付けによる支出	△15,000	－
その他	100	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,748	△369,851
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	－
長期借入金の返済による支出	△235,280	△270,604
ストックオプションの行使による収入	6	1
自己株式の取得による支出	△1,260	△70
配当金の支払額	△87,300	△135,238
財務活動によるキャッシュ・フロー	△123,835	△405,911
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	7,281	△320,718
現金及び現金同等物の期首残高	3,495,239	3,490,363
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,502,520	3,169,645

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　2018年４月１日　至　2018年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,266,658	1,651,035	1,703,508	5,621,202
セグメント間の内部売上高又は振替高	98	－	－	98
計	2,266,757	1,651,035	1,703,508	5,621,301
セグメント利益	692,829	128,149	107,821	928,799

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	928,799
全社費用（注）	△300,150
四半期連結損益計算書の営業利益	628,649

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「スマートハウスプロジェクト事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は949千円であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　2019年４月１日　至　2019年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,454,129	1,810,906	3,242,902	7,507,938
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－
計	2,454,129	1,810,906	3,242,902	7,507,938
セグメント利益	582,272	139,173	605,214	1,326,660

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,326,660
全社費用（注）	△318,968
四半期連結損益計算書の営業利益	1,007,692

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。